

生徒会だより

第 29 号

令和 2年11月27日 発行

古川 敬悟

★2学期残り…

2学期と残り1ヶ月を切りました。

2学期は、コロナウィルスの影響を受けたものの、文化祭やスポーツレクフェスティバル、全校集会での縦割り班の交流、さらには赤い羽根共同募金・ペットボトルキャップ回収など、全校生徒が交流できる場がたくさんありました。一つ一つの行事や取り組みにおいて、全校生徒一人一人がフォローアップの気持ちを持ち積極的に取り組むことで、確実に、旭中の和が繋がってきたのではないかと思います。

また、委員会活動において、後期は学級の班と連携して活動することで委員会活動を活性化することを目指しています右記に、10月末からの活動について載せておくので、自分がどう関わられるか考えながら見て下さい。

残り1ヶ月、自分たちができることにしっかりと取り組み、新しい年にいい形で繋げていきたいと思います。



報告します！

11月25日(水)、赤い羽根共同募金の事務局の方に、皆さんの優しさから集まったお金をお渡ししました！

ありがとうございました！



★10月中旬から11月末までの活動反省

	活動内容	活動反省
生徒会	① 生徒会だより発行 ② ペットボトルキャップ回収 赤い羽根共同募金活動 ③ 全校集会企画・運営	① 伝えることを明確にし、イラストを入れたり、色を効果的に使って皆が読みたくなるように工夫した。 ② 日程を意識しながら、放送での呼びかけや、通信発行を行い、全校生徒の協力を得ることができた。 ③ 縦割り班を活用して、互いの本音を引き出せるような雰囲気を作り、全校生徒がいじめに対して真剣に考えることができた。

	活動内容	学級の係班との連携	反省等
代議	① 挨拶運動 ② 学級活動の推進 →代議員だよりの作成 ③ 整列指導 →静かにならない場合は、他学年の代議員が協力する。	・学級の良い点と反省点を簡潔にまとめることができた。 ・発行日を3学年意識して作成できた。 ・係班のメンバーと協力してできた。	・皆がもっと興味のわくような内容の工夫をする。 ・通信の内容を早めに決める。 ・班のメンバー全員が作成に関われるように、分担を明確にする。
生活	① 挨拶運動 ② 身だしなみ点検 ③ チャイム前着席呼びかけ	・生活班のメンバーと一緒に行うことで、短時間で行うことができた。 月末の水曜日のお昼の放送で、良かったことや気になったことを全校生徒に伝える。月初めの木曜日に生活委員会だよりを発行する。	・生活班が、学級のお手本となるような身だしなみを意識する。
学習	①ロッカー点検 ② クリーナー清掃 ③ テスト対策問題作成 ④ テスト前忘れ物調べ ⑤ 学習委員だより	・班との連携が上手くてきて、全体的にきれいになった。	・班だけでなく、個人がしっかり意識できるように全校集会や学習委員会だよりで呼びかけていきたい。
保体	① スポーツレクフェステバルの企画・運営 ② 全校集会に向けての企画・運営 ③ 教室・トイレの石けん補充	今月は、学年で統一した形で、班との連携をとっていないので、来月、風邪・インフルエンザ予防の取り組みで連携を図っていきたい。	
文化	① お昼の放送 →特別放送 ② 図書当番 ③ リクエストBOX 設置	校長先生や学年代表にインタビューをするなど、積極的に声がけができた。	文化委員が班員に指示を的確に出す。 リクエストの呼びかけをもっと行い、リクエストBOXの置き場所を変えてみる。文化委員会だよりを活用する。



